

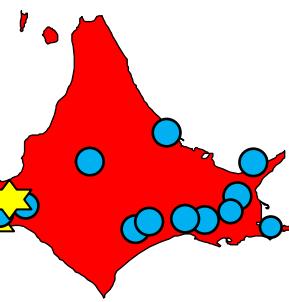
# 鳥取県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認！(今シーズン6例目)

- ▶ また、奈良県の野鳥でも疑い事例が確認されています！
- ▶ 消石灰散布・入場時の消毒等、予防対策を徹底してください。

## 高病原性鳥インフルエンザ発生状況（令和7年シーズン）

### ★ 家きん飼養農場での発生(4道県6事例)

都道府県	発生日	飼養羽数	
北海道	R7.10.22	約45.9万羽	採卵鶏
北海道	R7.11.2	約23.6万羽	採卵鶏
新潟県	R7.11.4	約63.0万羽	採卵鶏
新潟県	R7.11.9	約28.0万羽	採卵鶏
宮崎県	R7.11.22	約4.8万羽	肉用鶏
鳥取県	R7.12.2	約7.5万羽	肉用鶏
計	6戸	約172.8万羽	



### 家きん飼養農場国内6例目

発生日: 12月2日  
所在地: 鳥取県米子市(1例目)  
飼養状況: 約7.5万羽(肉用鶏)



●野鳥の鳥インフルエンザ陽性が確認された市町(1道7県45例)

都道府県	事例数
北海道	19
宮崎県	7
山形県	1
鹿児島県	13
新潟県	2
福岡県	1
群馬県	1
福島県	1
合計	45

- ①衛生管理区域に立ちに入る人・車両等の消毒、区域専用の衣服及び靴の設置
- ②家きん舎に立ちに入る人等の消毒、家きん舎ごとの専用の靴の設置
- ③野生動物の侵入防止のためのネット等の設置・点検及び修繕
- ④家きん舎周囲、飲水の消毒

### 予防対策

死亡羽数が増える等の異状が見られたら、すぐに下記まで連絡して下さい。

京都府南丹家畜保健衛生所TEL: 0771-42-3308 (夜間・休日も転送機能で連絡可能)